

シルバー 安全だより

第62号

令和3年1月1日

公益社団法人
日向市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会

—新しい生活様式の中で—

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍の中で新しい年を迎えた2021年。昨年は新型コロナウイルスの蔓延によって、今まで経験したことのない怒涛のような1年を過ごしました。非常事態宣言や外出自粛など、これまでとは、まったく違った生活となり、遠くの家族や大切な人と簡単に会えなくなりました。今、外出時には皆マスクを着用し、どこに行ってもパーテーションが設置してあります。1年前には想像もしていなかったことです。楽しみにしていたオリンピックも延期になりました。

しかし、心機一転！新年はきっと上向きになると信じましょう。ワクチンができ、「あの頃は、ほんとに大変だったね～」と笑いあえることを願って、今しばらく辛抱しましょう。皆様、お体を大切に。就業は、安全就業・適正就業を目標に。今年もよろしくお願ひ致します。



安全・適正就業委員長
堀田 文作



山元 隆

安全就業基準を読んでみませんか

「日向市シルバー人材センター安全就業基準」を読んだことのある方はどれほどいらっしゃるでしょうか。もしかしら「知らない」という方も・・・年に1回グループ就業の打ち合わせをする「職群班研修会」の折に資料に掲載しているもので、たいへいは『時間の関係で各自お読みください』扱い”になってしまうので、詳しく読んだ人は皆無に等しいのではないかと思います。しかしこれがまあ、安全就業についての基本がしっかりわかりやすくまとめられているのです。○会員はこの基準を守らなくてはならない事 ○そのための11項目の安全心得を守り ○必要な安全保護具を着用し ○行き帰りの交通安全にも気を付け ○作業場所の安全を確保し ○標識を設置し ○器具類を正しく安全に取り扱い ○更に健康管理もおろそかにしない事 ○また何かあったら報告をする事等が書かれてあります。硬い文章ではありますが、安全就業の基本が明確に示されているので、一読の価値あります。

作業に慣れた今だからこそ基本に立ち返る良い機会にしてください。そして、事故0をめざしましょう。と、私が力説するのは、現実的に右表のように4件の事故が起きているからです。安全就業基準をきちんと守れば事故0に近づかずです。会員の皆さん1人ひとりの努力で、事故0を達成しましょう。

＜物損事故＞ 令和2年度 傷害事故、物損事故発生状況 令和2年12月3日現在

発生日時	場所	原因
R2.7.16(木) 午前9時30分頃	市有地	草刈作業中、石をはね、通行中の車の後部ドアガラスを破損した。
R2.8.4(火) 午前10時30分頃	市道大曲線マエダ製菓駐車場	街路樹木下の草刈作業中車に気付かず、跳ねた石が右後部座席のガラスを破損した。
R2.11.13(金) 午前11時頃	日知屋射光寺線(長江団地入口)	チップソー装着の刈払機で歩道の緑石の草刈作業中、ネットの脇を跳ねた石が通行中の車のフロントガラスに当たって傷をつけた。
R2.11.30(月) 午前11時頃	市道平場2号線	市道の草刈作業中、後方より進行してきた軽乗用車のフロントガラスに跳ねた石が当たりキズをつけた。

発生日時	場所	原因
R2.10.23(金) 午後2時頃	市道草場大曲線	剪定作業の作業中樹立に落ちた枝が当たって揺れた椅子にバランスを崩して落下し腰を強打して骨折した。

安全は会員自らの「意欲」が大切です

安全とは、本来「人から言われたから気を付ける」といった性格のものではありません。会員一人ひとりが、自己啓発を積極的に行い安全意識を高め、安全就業に取り組みましょう。

安全の確認

- 誰がするのか？
就業の当事者、すなわち会員自身です。
- 就業中の事故は、ほとんどが今までに発生したことのあるものです。言い換えれば防止することが可能な在来型のもです。
- しかし、同じ事故が繰り返されているのは要因がわかっていても、そのまま放置されているのが現状ではないでしょうか？
- 相互確認
「お互いに注意し合う」
不安全行動を見つけたらお互いに注意し合い、注意を受けたら直ちに受け入れそれを直すこと。まずはリーダーが率先して実施することが必要と思います。
- 自己確認「指差呼称」
行動する方向を指で示し、その行動を声を出して耳で確認する。

★災害要因を甘く見ない

要因には気付いていたが、「このくらい」「そのうちに」「あとわずかだから」「今までになにもなかったから」という考えのもとに作業を行ったため、事故が発生していると思います。

★安全意識を高めましょう

会員一人ひとりが、自ら安全就業について、何かやろうという気持ちをもって、作業環境や作業方法等の改善に取り組み、さらにグループ内で行動目標を定め実践し無事故を実現してください。



安全就業推進員
大田 寛

ハインリッヒの法則



委員
仙波 忠男

私はこれまで様々な現場を経験しました。農作業から鉄鋼製品の洗浄作業、灯油の販売、等々。それぞれの現場で、これは危ないなあと思ったこともありましたが、

ところで皆さんは「ハインリッヒの法則」というをご存じでしょうか？それは1件の重大な事故の背景には、29件の軽微な事故があり、さらにその裏には300件のヒヤリハット（ひやりとしたりはったりした経験）がある、このヒヤリハットを無くせば大きな事故も防ぐことができる、というものです。私がこれまで経験したことは、たまたま事故につながらなかっただけなのかもしれません。日常の細々としたところから安全について考え、気付いたら仲間と知らせ合い、直していく必要性を感じます。

安全パトロールについて



委員
田中 英雄

私は安全・適正就業委員として毎月の安全パトロールに参加しています。これまで立場が逆になって思ったことがあります。それは、それぞれの作業現場で「この安全な作業の様子を見てくれ」と誇ってほしいということです。それぞれの現場でチェックシートをもとに「自分たちはこんなに安全にやっているのだぞ！」と自慢話をしていたらいいと思います。そうすれば、よりプラス思考の楽しい安全パトロールになると思います。そして、その安全な作業の様子を「パトロール便」で会員全体にぜひお知らせしたいです。よろしくお願いします。

コロナに負けない！



委員
甲斐 和子

去年は新型コロナウイルスにより生活様式も随分変わりました。そのうえ、まだまだ、いつ自分がかかかってしまうのかもわからない不安もありますが、少しでもかかるリスクを減らすための予防はしっかりしていきなものです。その中の一つに免疫力アップがあります。免疫力をアップさせる事は他の病気の予防にもなります。①ストレスをためない ②バランスのとれた食事 ③適度な運動 ④良質な睡眠が免疫力アップになるそうです。食事については肉よりも根菜や葉野菜、穀物、海藻を多く食べる人の方が

コロナウイルスにかかりにくいとも言われています。また心身ともに健康になれば安全就業にもつながります。

今年は丑年です。丑年は芽が出る年ともいわれ、丑は「紐」という漢字に使われている様に人々との間を「結ぶ」存在という意味も込められ「神の使い」とも考えられているそうです。良い芽が出て、人と人との結び付きが強くなり、コロナに打ち克つ年であるとともに事故ゼロである事を切に願います。

「世代間交流ソフトボール大会」開催中止のお知らせ

毎年、子供たちとの交流を楽しみにしていましたが、新型コロナウイルス感染症対策の見地から今年の開催は残念ですが中止と致します。

GOGO!! 安全くん

